

## 平成28年度職員提案制度 審査結果一覧表

### <提案部門>

No.	提案件名	提案概要	審査結果		賞
1	若年層における周南市認知度拡大と広告行為の誘発効果	<p>大型コンベンションの開催等により、周南市を訪れる方は増えているが、その一方で、学生らは目的を終えるとすぐ帰らざるを得ず、周南市にきた印象が強く残っていないのが実情ではないか。</p> <p>そこで、フォトフレームやウォールステッカーなどを集客力の高い施設に設置し、そこで撮影した写真をSNSにより情報の発信・共有してもらうことで、周南市の認知度向上につなげられるのではないか。</p>	採用	<p>SNSの活用によるシティプロモーションは必至であり、認知度向上のみならず、市民サービスの向上について検討されている点が評価できる。</p> <p>手軽な取組みとして実行可能性が高い提案ではあるが、経費や管理の課題に対して精査するとともに、中長期的な施策の方向性を見通す中で、効果的な事業展開を図りたい。</p>	アイデア賞
2	公用車へのドライブレコーダーの設置について	<p>公用車の事故が後を絶たない現状において、職員の安全運転意識の向上が非常に重要である。</p> <p>そこで、近年社会に普及してきているドライブレコーダーを公用車に設置することで、安全運転に対する意識の向上と、公用車における事故の減少、また、事故時における過失の有無の検証にもつなげることができるのではないか。</p>	採用	<p>公用車へのドライブレコーダーの設置は、交通事故の抑止に対し、間接的な効果が期待できる。</p> <p>ただし、すべての公用車に設置するというのではなく、費用対効果を勘案し、使用頻度、走行距離等の多い公用車について設置を検討されたい。</p>	プレゼン賞
3	防災給食の提供	<p>他市の学校給食センターで事故により給食が提供できなくなり、非常食を提供したという事例があった。</p> <p>給食センターでの不測の事態や、大規模災害への対応のため、緊急対応用の非常食が必要ではないか。</p> <p>そして、その備蓄用非常食を有効活用し、給食で非常食を実際に子どもたちに食べてもらい、「非常時の食」に対する関心・理解を深めてもらうことで、防災意識の向上につながるのではないか。</p>	採用	<p>防災と教育という2つの効果を得られる提案であり、子どもにとっても、大変貴重な体験になると考えられる。</p> <p>ただし、購入方法や備蓄の方法については、精査する必要がある。</p>	アイデア賞